

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	令和 7 年度男女共同参画に関するアンケート
担当部・課名	総務部 ダイバーシティ推進課
アンケート概要（実施期間 令和 8 年 2 月 26 日～令和 8 年 3 月 11 日）	
市川市では、男女が互いの人権を尊重して責任を分かちあい、個性や能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」づくりを目指し、「市川市男女共同参画基本計画」及び「第8次実施計画」に基づき取り組みを進めています。 このアンケート結果は、成果指標の実績値(一部の主要課題を除く)となります。この実績値を参考に事業を進めてまいります。	
市政への反映状況等	
「市川市男女共同参画基本計画 第8次実施計画」(令和 5 年度～令和 7 年度)では、8つの主要課題ごとに、成果指標の目標値を設けています。 このうち今回のアンケートでは、男女共同参画に関する市民の皆様の意識や認知度について調査しました。 結果は以下のとおりとなります。	
主要課題1「あらゆる分野への男女共同参画の促進」の成果指標 市の政策や社会のあらゆる分野において「男女共同参画が進んでいる」と思う人の割合 ⇒目標値28%、アンケート結果28%	
主要課題2「男女共同参画の意識づくりと教育の推進」の成果指標 社会全体で「男女の地位は平等になっている」と思う人の割合 ⇒目標値22%、アンケート結果36%	
主要課題3「ワーク・ライフ・バランスの推進による職場における男女共同参画の実現」の成果指標 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っている人の割合 ⇒目標値85%、アンケート結果84%	

主要課題4「男女が協力し、支え合う家庭の確立と福祉の充実」の成果指標

「夫は外で働き、妻は家庭を守る方がよい」という考えに反対する人の割合

⇒目標値58%、アンケート結果62%

主要課題5「生涯を通じた健康支援」の成果指標

自分の健康のために何かしている人の割合

⇒目標値74%、アンケート結果72%

主要課題7「男女共同参画社会の形成を目指す国際的協調の推進」の成果指標

市川市は外国人が安心して暮らせるまちだと思える人の割合

⇒目標値66%、アンケート結果62%

主要課題8「男女共同参画を推進する体制の整備」の成果指標

「男女共同参画社会」という用語を知っている人の割合

⇒目標値92%、アンケート結果84%

(※主要課題6「人権を侵害する暴力の根絶」の成果指標「DV は人権侵害であると認識する人の割合」は、令和8年3月に実施するアンケートの対象としております。)

また、男女共同参画の施策のうち、どれを推進するべきかとの設問(2 個まで選択可能)では、職場のワーク・ライフ・バランス推進が36%、DV やセクハラ対策が28%、学校での男女平等教育が28%とのアンケート結果となりました。

この結果を踏まえ、男女共同参画に関する事業を着実に実施してまいります。

さらに、男女共同参画の活動拠点である「男女共同参画センター」の認知度を高め、様々な事業を通じて、これからも市民の皆様にも男女共同参画を身近な問題として捉えていただけるよう努めてまいります。